

里帰り出産家庭支援事業を開始します

県外から大分市へ里帰りし、出産した産婦を受け入れる家庭が購入した、ベビー用品などの購入費用の一部を助成する「里帰り出産家庭助成金」と、本事業を利用する産婦に対し、市内の様々な育児サービスなどを受けることができる「ふるさと未来パスポート」の交付を、7月から開始します。

本事業により、妊産婦等に切れ目のない支援を提供し、安心して出産および育児ができる環境を整備するとともに、帰省を通じて本市に対する親しみや愛着を醸成し、交流人口と関係人口の創出を図ってまいります。

1. 里帰り出産家庭助成金

- 助成対象者** 7月1日以降に里帰り出産(※1)をした産婦を受け入れている市民(※2)
 ※1 県外の方が大分市内の産婦人科又は助産施設(県内の周産期母子医療センターを含む)において出産すること
 ※2 産婦からみて、産婦の配偶者を除く2親等以内の方

- 助成対象物** 大分市内の実店舗で購入したベビー用品、妊産婦用品など
 ※出産日の2か月前から1か月後の間に購入したもの

【対象となる品物の一例】

ベビー用品	ミルク、おむつ、ベビー服、ベビーカー、ベビーベッド、チャイルドシート、知育玩具 など
妊産婦用品	授乳服、腰ベルト など

- 助成金額** 購入費用の合計額 ※上限額5万円

- 申請期限** 出産日から1か月以内

- 申請方法** 申請に必要な書類等はHPで公開予定

- 申請場所** 大分市保健所 健康課 ※オンライン申請も可能

- 補助金額** 7,500千円(令和7年度予算)

2. ふるさと未来パスポート

利用対象者 里帰り出産家庭助成金の申請者のもとに里帰りしている産婦とそのこども

対象サービス

- ・助産師による里帰り安心サポート訪問★
- ・こどもルームの利用(無料)
- ・高崎山自然動物園の入園料無料(小中学生のみ)
- ・ふれあい交流宿舎のつはる西部の楽校の宿泊料半額★(小中学生のみ)
- ・のつはる少年自然の家の利用★
- ・大分市民図書館の貸出券の発行

★ 一部自己負担あり

利用方法

- ①市公式LINEに友だち登録
- ②助成金の交付決定時に通知される「ふるさと未来パスポート」の認証コードを入力し利用登録を行う。
- ③サービス利用時にパスポートを提示

「助産師による里帰り安心サポート訪問」とは・・・

出産後の間もない時期に、助産師が家庭を訪問し産婦や新生児の心身のケアなどを提供するもの。本サービスは産後ケア事業とは別のサービス。

出生した子が生後6か月を迎えるまでの間、2回を上限として利用可能。

利用の際は自己負担額が発生(負担額は1回につき2,000円)。



▲スマホでのイメージ

【健康課 内線*010-101】